



## 2023年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2023年4月27日

上場会社名 愛知製鋼株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5482 URL <https://www.aichi-steel.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤岡 高広  
 問合せ先責任者 (役職名) 企画創生本部経理部長 (氏名) 村上 賢記 (TEL) 052-603-9227  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月21日 配当支払開始予定日 2023年6月2日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	285,141	9.6	3,260	52.4	4,099	41.6	2,870	34.8	1,610	47.8	3,776	△67.4
2022年3月期	260,117	28.6	2,139	△59.8	2,895	△47.8	2,129	△47.5	1,089	△65.3	11,586	△47.9

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	81.65	81.65	0.8	1.1	1.1
2022年3月期	55.29	55.29	0.6	0.8	0.8

(参考) 持分法による投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	385,449	214,322	203,759	52.9	10,328.55
2022年3月期	364,400	212,475	201,548	55.3	10,224.55

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	13,028	△15,958	16,998	47,534
2022年3月期	5,210	△15,542	△11,987	32,866

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	20.00	—	10.00	30.00	591	54.3	0.3
2023年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	591	36.7	0.3
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	30.00	50.00		32.9	

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	151,000	8.0	1,000	242.8	1,200	△0.5	500	123.8	25.34
通期	314,000	10.1	5,000	53.4	5,500	34.2	3,000	86.3	152.07

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
 新規 一社（社名） 、 除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	19,886,675株	2022年3月期	19,886,675株
② 期末自己株式数	2023年3月期	158,902株	2022年3月期	174,498株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	19,722,982株	2022年3月期	19,708,839株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	225,106	6.6	△2,216	—	1,082	—	1,317	—
2022年3月期	211,262	30.8	△2,712	—	△582	—	△667	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	66.78		—					
2022年3月期	△33.87		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2023年3月期	282,271	141,936	141,936	141,936	50.3	7,194.74	7,194.74	
2022年3月期	261,312	139,938	139,938	139,938	53.6	7,099.09	7,099.09	

(参考) 自己資本 2023年3月期 141,936百万円 2022年3月期 139,938百万円

(注) 個別業績における財務数値については、日本基準に基づいております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結持分変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 補足情報	13
参考資料〔連結〕	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による行動制限が多く、多くの国で緩和され、経済活動の再開が進みましたが、昨年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻を背景とした原油・天然ガス等資源価格の上昇やインフレ抑制に向けた世界的な金融引き締めなど世界経済の先行きは不透明な状況となっております。

このような環境のもと、当連結会計年度の業績につきましては、主力製品である鋼材・鍛造品の販売数量は減少したものの、販売価格の値上がりにより、売上収益は前連結会計年度（260,117百万円）に比べ9.6%増の285,141百万円となりました。

セグメント区分ごとの売上収益は次のようになっております。

#### 鋼カンパニー

主力製品である特殊鋼の販売数量は減少したものの、販売価格の値上がりにより、当連結会計年度の売上収益は105,687百万円と、前連結会計年度（99,556百万円）に比べ6.2%増加しました。

#### ステンレスカンパニー

主力製品であるステンレス鋼の販売価格の値上がりにより、当連結会計年度の売上収益は42,244百万円と、前連結会計年度（36,322百万円）に比べ16.3%増加しました。

#### 鍛カンパニー

主力製品である自動車用型打鍛造品の販売数量は減少したものの、販売価格の値上がりにより、当連結会計年度の売上収益は114,463百万円と、前連結会計年度（103,037百万円）に比べ11.1%増加しました。

#### スマートカンパニー

磁石の売上は減少したものの、電子部品の売上の増加により、当連結会計年度の売上収益は20,243百万円と、前連結会計年度（18,970百万円）に比べ6.7%増加しました。

#### その他事業

当連結会計年度の売上収益は2,502百万円と、前連結会計年度（2,230百万円）に比べ12.2%増加しました。

利益につきましては、販売数量の減少や合金鉄・購入鋳片・エネルギー等購入品価格の高騰が減益要因となった一方で、販売価格の値上がりが増益要因となり、営業利益は前連結会計年度（2,139百万円）に比べ52.4%増の3,260百万円となりました。また、税引前利益は前連結会計年度（2,895百万円）に比べ41.6%増の4,099百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益は前連結会計年度（1,089百万円）に比べ47.8%増の1,610百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、退職給付に係る資産の減少などがあったものの、現金及び預金同等物及び棚卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ21,049百万円増の385,449百万円となりました。

負債は、借入金の増加などにより、19,201百万円増の171,126百万円となりました。

資本は、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産に係る純変動の増加などにより、1,847百万円増の214,322百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加4,560百万円、営業債務及びその他の債務の減少2,864百万円などによる資金の減少がありましたが、税引前利益4,099百万円、減価償却費及び償却費17,821百万円などの資金の増加があったため、13,028百万円の資金の増加となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出14,719百万円などにより、15,958百万円の資金の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、非支配持分への配当金の支払額1,255百万円などがありましたが、長期借入れによる収入20,038百万円により、16,998百万円の資金の増加となりました。

その結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末(32,866百万円)に比べ14,668百万円増加し、47,534百万円となりました。

### (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く環境は、コロナ禍による経済社会活動への制約がほぼ解消され社会活動が回復することが期待される一方、欧米では、高インフレ・金融引き締めの影響を受けた個人消費の落ち込みが懸念されるなど、2023年度の世界経済は低成長が見込まれております。また、自動車業界では、「100年に一度の大変革期」といわれるCASE(未来の車の特性をConnected・Autonomous・Shared・Electricの頭文字で表したもの)に向けた動きが加速しています。これは、特殊鋼や鍛造品など素材や部品を通じてクルマの可能性を広げてきた当社にとって、新たな挑戦であり事業拡大の機会と捉えております。既存事業でモノづくりをしっかりと守り、発展させながら、新たな事業の創出にもモノづくりの力を活用し、収益の維持と拡大を同時に図る「両利きの経営」を実践してまいります。

このような状況の中、2024年3月期の連結業績予想といたしましては、売上収益3,140億円、営業利益50億円、税引前利益55億円、親会社の所有者に帰属する当期利益30億円を見込んでおります。

次期の見通し、業績予想は、当社グループの予想に基づく判断によるもので、実際の業績は要因の変化により異なる場合が生じることをご承知おきください。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に国際会計基準(IFRS)を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	32,866	47,534
営業債権及びその他の債権	61,071	63,511
その他の金融資産	711	784
棚卸資産	49,332	54,381
その他の流動資産	1,769	801
流動資産合計	145,750	167,012
非流動資産		
有形固定資産	125,676	126,665
無形資産	3,172	3,065
営業債権及びその他の債権	34	36
その他の金融資産	47,117	50,432
退職給付に係る資産	41,869	37,509
繰延税金資産	776	721
その他の非流動資産	1	5
非流動資産合計	218,649	218,436
資産合計	364,400	385,449
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	46,517	45,662
借入金	609	13,313
その他の金融負債	706	1,018
未払法人所得税	514	617
その他の流動負債	3,665	4,593
流動負債合計	52,014	65,205
非流動負債		
借入金	66,058	73,081
その他の金融負債	3,118	3,378
退職給付に係る負債	15,399	15,008
引当金	755	751
繰延税金負債	13,782	12,954
その他の非流動負債	795	747
非流動負債合計	99,910	105,921
負債合計	151,925	171,126
資本		
資本金	25,016	25,016
資本剰余金	28,051	28,232
利益剰余金	121,744	120,167
自己株式	△1,049	△955
その他の資本の構成要素	27,784	31,298
親会社の所有者に帰属する持分合計	201,548	203,759
非支配持分	10,927	10,562
資本合計	212,475	214,322
負債及び資本合計	364,400	385,449

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上収益	260,117	285,141
売上原価	232,737	256,073
売上総利益	27,379	29,067
販売費及び一般管理費	24,258	25,145
その他の収益	421	399
その他の費用	1,403	1,062
営業利益	2,139	3,260
金融収益	1,003	1,171
金融費用	247	332
税引前利益	2,895	4,099
法人所得税費用	766	1,228
当期利益	2,129	2,870
当期利益の帰属		
親会社の所有者	1,089	1,610
非支配持分	1,039	1,260
合計	2,129	2,870
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	55.29	81.65
希薄化後1株当たり当期利益(円)	55.29	81.65

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期利益	2,129	2,870
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	6,120	△2,733
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 資本性金融資産の純変動	944	2,351
合計	7,065	△381
純損益に振替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 負債性金融資産の純変動	—	2
在外営業活動体の換算差額	2,391	1,284
合計	2,391	1,287
その他の包括利益合計	9,456	905
当期包括利益	11,586	3,776
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,841	2,392
非支配持分	1,744	1,384
合計	11,586	3,776



## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2021年4月1日残高	25,016	28,051	115,849	△1,116
当期利益	—	—	1,089	—
その他の包括利益	—	—	—	—
当期包括利益	—	—	1,089	—
自己株式の取得	—	—	—	△0
自己株式の処分	—	—	△32	67
剰余金の配当	—	—	△1,280	—
利益剰余金への振替	—	—	6,118	—
所有者との取引額等合計	—	—	4,804	66
2022年3月31日残高	25,016	28,051	121,744	△1,049

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素						
	確定給付 制度の 再測定	在外営業 活動体の 換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で 測定する 金融資産 に係る純変動	合計	合計	非支配持分	資本合計
2021年4月1日残高	—	1,164	23,986	25,151	192,953	9,930	202,883
当期利益	—	—	—	—	1,089	1,039	2,129
その他の包括利益	6,115	1,704	931	8,751	8,751	705	9,456
当期包括利益	6,115	1,704	931	8,751	9,841	1,744	11,586
自己株式の取得	—	—	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	—	34	—	34
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,280	△748	△2,029
利益剰余金への振替	△6,115	—	△2	△6,118	—	—	—
所有者との取引額等合計	△6,115	—	△2	△6,118	△1,246	△748	△1,994
2022年3月31日残高	—	2,868	24,916	27,784	201,548	10,927	212,475

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2022年4月1日残高	25,016	28,051	121,744	△1,049
当期利益	—	—	1,610	—
その他の包括利益	—	—	—	—
当期包括利益	—	—	1,610	—
自己株式の取得	—	—	—	△0
自己株式の処分	—	—	△61	94
剰余金の配当	—	—	△394	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	180	—	—
利益剰余金への振替	—	—	△2,731	—
所有者との取引額等合計	—	180	△3,187	94
2023年3月31日残高	25,016	28,232	120,167	△955

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素						
	確定給付 制度の 再測定	在外営業 活動体の 換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で 測定する 金融資産 に係る純変動	合計	合計	非支配持分	資本合計
2022年4月1日残高	—	2,868	24,916	27,784	201,548	10,927	212,475
当期利益	—	—	—	—	1,610	1,260	2,870
その他の包括利益	△2,740	1,156	2,364	781	781	124	905
当期包括利益	△2,740	1,156	2,364	781	2,392	1,384	3,776
自己株式の取得	—	—	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	—	32	—	32
剰余金の配当	—	—	—	—	△394	△1,255	△1,649
支配継続子会社に対する 持分変動	—	—	—	—	180	△493	△312
利益剰余金への振替	2,740	—	△8	2,731	—	—	—
所有者との取引額等合計	2,740	—	△8	2,731	△180	△1,748	△1,929
2023年3月31日残高	—	4,025	27,272	31,298	203,759	10,562	214,322

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	2,895	4,099
減価償却費及び償却費	17,276	17,821
減損損失	608	168
有形固定資産及び無形資産除売却損	506	515
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,471	△4,560
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△7,837	△2,075
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	7,590	△2,864
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△0	834
その他	△635	444
小計	5,932	14,382
利息の受取額	62	106
配当金の受取額	526	589
利息の支払額	△100	△173
法人所得税の支払額	△1,210	△1,876
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,210	13,028
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,713	△14,719
有形固定資産の売却による収入	74	61
有形固定資産の廃却による支出	△193	△158
無形資産の取得による支出	△1,114	△1,102
その他	403	△39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,542	△15,958
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△5,000	—
長期借入れによる収入	16,000	20,038
長期借入金の返済による支出	△209	△310
社債の償還による支出	△20,000	—
リース負債の返済による支出	△746	△764
配当金の支払額	△1,281	△396
非支配持分への配当金の支払額	△749	△1,255
その他	△0	△312
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,987	16,998
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,023	599
現金及び現金同等物の増加額	△21,296	14,668
現金及び現金同等物の期首残高	54,163	32,866
現金及び現金同等物の期末残高	32,866	47,534

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループはカンパニー制を採用しており、製品軸ごとに区分した各カンパニーにおいて、製造から販売まで一貫した事業企画・運営をするとともに、国内外子会社をカンパニーに振り分け、グループ一体での事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、「鋼(ハガネ)カンパニー」「ステンレスカンパニー」「鍛(キタエル)カンパニー」「スマートカンパニー」「その他事業」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主な製品及びサービスは以下のとおりであります。

報告セグメント	主な製品及びサービス
鋼(ハガネ)カンパニー	特殊鋼(熱間圧延材)、製鋼用資材
ステンレスカンパニー	ステンレス鋼及びチタン(熱間圧延材、二次加工品)、ステンレス鋼構造物エンジニアリング
鍛(キタエル)カンパニー	型打鍛造品(自動車部品粗形材、機械部品粗形材など)、鍛造用金型加工品
スマートカンパニー	電子機能材料・部品、磁石応用製品、植物活性材、金属繊維
その他事業	子会社によるコンピュータソフト開発、物品販売、緑化

## (2) 報告セグメントに関する情報

セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の項目に関する情報は以下のとおりであります。

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	鋼 (ハガネ) カンパニー	ステンレス カンパニー	鍛 (キタエル) カンパニー	スマート カンパニー	その他	計		
売上収益								
外部顧客への 売上収益	99,556	36,322	103,037	18,970	2,230	260,117	—	260,117
セグメント間の 内部売上収益	36,547	101	—	—	13,409	50,058	△50,058	—
計	136,103	36,423	103,037	18,970	15,640	310,175	△50,058	260,117
セグメント利益 又は損失(△)	△7,238	2,536	4,311	1,773	889	2,272	△132	2,139
金融収益								1,003
金融費用								247
税引前利益								2,895

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は市場実勢価格に基づいております。  
 2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。  
 3 セグメント利益又は損失は営業利益に基づいており合計額は連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	鋼 (ハガネ) カンパニー	ステンレス カンパニー	鍛 (キタエル) カンパニー	スマート カンパニー	その他	計		
売上収益								
外部顧客への 売上収益	105,687	42,244	114,463	20,243	2,502	285,141	—	285,141
セグメント間の 内部売上収益	39,508	47	—	—	14,136	53,691	△53,691	—
計	145,196	42,291	114,463	20,243	16,638	338,833	△53,691	285,141
セグメント利益 又は損失(△)	△3,374	2,741	1,713	1,261	928	3,270	△10	3,260
金融収益								1,171
金融費用								332
税引前利益								4,099

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は市場実勢価格に基づいております。  
 2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。  
 3 セグメント利益又は損失は営業利益に基づいており合計額は連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## (1株当たり情報)

基本的及び希薄化後1株当たり当期利益の算定基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
基本的及び希薄化後1株当たり当期利益算定上の基礎		
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	1,089	1,610
親会社の普通株主に帰属しない当期利益(百万円)	—	—
基本的及び希薄化後1株当たり当期利益の 計算に使用する当期利益(百万円)	1,089	1,610
普通株式の加重平均発行済株式数(千株)	19,708	19,722
基本的及び希薄化後1株当たり当期利益(円)	55.29	81.65

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報  
参考資料〔連結〕

## 1. 売上

## (1) 売上数量(単独)

(単位:千トン、%)

	前期		当期		次期予想	
	2022年3月期	2023年3月期	前期比増減	増減率	2024年3月期	増減率
鋼カンパニー	827	701	△ 126	△ 15.2	805	14.7
ステンレスカンパニー	57	53	△ 4	△ 6.8	55	2.6
鍛カンパニー	261	227	△ 34	△ 13.3	234	3.1
合計	1,146	982	△ 164	△ 14.3	1,094	11.4

## (2) セグメント別売上収益

(単位:百万円、%)

	前期		当期		前期比増減	
	2022年3月期		2023年3月期		増減率	
	金額	構成比	金額	構成比		
鋼カンパニー	99,556	38.3	105,687	37.1	6,131	6.2
ステンレスカンパニー	36,322	14.0	42,244	14.8	5,922	16.3
鍛カンパニー	103,037	39.6	114,463	40.1	11,426	11.1
スマートカンパニー	18,970	7.3	20,243	7.1	1,273	6.7
その他	2,230	0.8	2,502	0.9	272	12.2
合計	260,117	100.0	285,141	100.0	25,024	9.6

## 2. 業績

(単位:百万円、%)

	前期		当期		次期予想	
	2022年3月期	2023年3月期	前期比増減	増減率	2024年3月期	増減額
売上収益	260,117	285,141	25,024	9.6	314,000	28,859
営業利益	2,139	3,260	1,121	52.4	5,000	1,740
税引前利益	2,895	4,099	1,204	41.6	5,500	1,401
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,089	1,610	521	47.8	3,000	1,390
1株当たり当期利益	55円29銭	81円65銭			152円07銭	
1株当たり配当金	30円00銭	30円00銭			50円00銭	
設備投資額	15,874	18,595	2,721	17.1	26,500	
減価償却費	17,276	17,821	545	3.2	17,500	

## 3. 当期(2023年3月期) 営業利益の増減益要因(対前期比)

(単位:億円)

増益要因		減益要因	
1. 販売価格(うち為替変動の影響 +14)	398	1. 販売数量	△ 65
2. 連結子会社の営業利益増	5	2. 購入品価格(うち為替変動の影響 △102)	△ 263
		( 原材料 △158 ・鉄スクラップ +10 ・購入鋳片 △78 ・合金鉄他 △90 エネルギー等 △105 )	
		3. 在庫影響他	△ 64
計	403	計	△ 392
差引	11		

## 4. 四半期毎の業績推移

(単位:百万円)

	前期(2022年3月期)				当期(2023年3月期)			
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)
売上収益	61,545	61,439	67,559	69,572	66,857	72,952	69,876	75,455
営業利益	2,185	721	566	△ 1,334	△ 1,186	1,478	313	2,655
税引前利益	2,349	710	816	△ 980	△ 469	1,676	142	2,750
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,381	344	368	△ 1,005	△ 547	771	△ 9	1,396